

市 政 報 告

第428回 市議会定例会 12月2日

平山耕三市長は、各議案の提案説明に先立ち、市政の主要な課題を報告しました。あらましを紹介いたします。

危機管理

震災訓練

11月6日に「令和4年度南国市震災訓練」を実施しました。久礼田小学校を会場とし、児童の登校時に合わせた通学路からの避難訓練を皮切りに、被災直後において最も地域で力を発揮する消防団ならびに自主防災会を中心とした訓練を実施し、地域防災力の向上に取り組みました。

消防団は、中継送水訓練および機動部隊によるがれき除去・救出訓練を実施しました。11月13日には、物部川右岸河川敷をメイン会場として、国土交通省および本市などが主催する「令和4年度大規模津波防災訓練」を実施しました。

財政

本年度決算見込みは、基金の取り崩しも予想される状況です。今後も歳入歳出の動向に注視し、財政の健全化に努めます。

来年度の財政収支の見込みは、国の仮試算によると、地方交付税に地方税などを加えた一般財源総額は確保するとされているものの、マイナンバーカードの交付率が地方交付税に影響を及ぼす可能性もあり、楽観視はできない状況です。

歳出は、高齢化などに伴う扶助費や子育て関連経費などは増加が見込まれるうえ、公債費が令和元年度から増加しており、財政構造の硬直化が進んでいます。

このような厳しい状況の中、来年度予算編成では、第4次南国市総合計画に掲げた、「安全・安心のまち」、「健康・福祉のまち」、「産業・交流のまち」、「教育・文化のまち」、「協働連帯のまち」の5つのまちづくりの基本目標を軸とし、引き続き、歳入歳出の見直しを図ります。

企画

姉妹都市交流事業

10月17日から19日まで、姉妹都市である宮城県岩沼市の小学生、中学生が本市を訪問し、スポーツセンタータワーおよび掩体公園の見学や、十小小学校、香南中学校の児童生徒と交流しました。新型コロナウイルス感染症の影響により中断していましたが、3年ぶりに19名の訪問団を受け入れることができました。

10月21日から23日まで、60代、70代を中心とする南国市軟式野球連盟選抜チーム16名が岩沼市を訪問し、平成5年以来的の野球交流を行いました。11月18日と19日には佐藤岩沼市長が本市を訪問し、スポーツセンタータワーなどの視察や長宗我部フェスに参加しました。

来年度は姉妹都市提携50周年を迎えますので、引き続き、相互の訪問などを企画し、交流を深めていきます。

マイナンバーカード

8月20日から9月30日までを普及促進キャンペーンとして量販店のご協力のもと出張申請を実施し、新規申請は、1,079件ありました。10月末現在の本市の交付率は41.1%、高知県内の交付率は44.0%、全国平均は51.1%となっています。さらなる交付率の向上を目指します。

民生

特定健診

昨年度の特定健診受診率は、36%で、前年度比2ポイント増となっています。これは、令和2年度から集団健診の回数を増加するなどの対策を実施し、受診機会が増えたことによるものと考えています。受診勧奨の通知後に受診者数が大きく伸びていますので、本年度も積極的に通知を行い、受診率の向上に取り組めます。

子育て支援

国府小学校の放課後児童施設は、利用人数の増加に伴い、11月から増改築工事に着手しています。

環境

8月末に事業所跡地より低濃度PCBを含む油が流出し、敷地に隣接した水路から下流域に流れ出た事例が発生しました。現在、PCB処理の専門業者が水路の除染と事業所敷地内の土壌汚染調査を進めています。

地域住民の皆様の不安解消に努めるとともに、原因企業に対して適切な対応を行うよう求めていきます。

農林水産

国営ほ場整備事業

久枝工区は本年度、能間および下島工区は来年度の完了を予定しています。

来年度からは、新たに、浜改田西部工区で着工する予定であり、堀ノ内および廿枝工区は、土地改良区のほか関係機関と連携して換地計画原案などの作成準備を進めています。

営農

露地野菜の新たな有望品目として、本年度から業務加工用のサツマイモ、カボチャの試験栽培に取り組んでおり、

タマネギについても、可能性を探るため試験栽培の準備を進めています。

農業委員会

任期満了に伴い11月17日に改選が行われ、濱田好典氏が新会長に就任しました。

農業委員では19名中5名、農地利用最適化推進委員では17名中1名が女性委員となり、前期に比べ3名増加しています。

今後も本市の農業発展のため、高知大学や農業大学などとの連携による若手農業者座談会の開催や新規就農の支援など、委員会のさらなる活動に期待しています。

商工観光

南国日章産業団地

商談中の1区画の売却が決定し、10月末現在で3区画を分譲しました。

残る4区画は引き続き、製造業と流通業を対象に入居企業を募集します。

建設

地籍調査事業

亀岩、八幡および浜改田地

区で一筆地調査を行っています。また、昨年度に一筆地調査を実施しました亀岩、笠ノ川、上末松および前浜地区で地籍簿、地籍図の作成および閲覧業務を行うなど、計画どおりに進捗しています。

都市整備

住宅耐震化

9月から物部、堀ノ内、前浜および浜改田地区において、建築士により住宅耐震改修の必要性や支援制度などを説明する戸別訪問を開始しました。

今後も、啓発活動などによる耐震改修の実施率向上に努めます。

上下水道

上水道

水道未普及地域解消として、蔵福寺島地区の配水管布設工事を進めています。

有収率向上は、本年度予定していた三島地区の配水管布設工事が完了しました。

地震対策は、大篠水源地区からの送水管の耐震化工事を進めています。

下水道

未普及対策として、篠原土地区画整理事業に併せて発注した汚水管渠築造工事が完了しました。

福祉

民生委員 児童委員

本年が一斉改選の年に当たり、12月1日から3年間の任期で、民生児童委員123名、主任児童委員11名の方が活動を開始しています。

今後も、地域における生活課題を早期に見出し、支援体制を構築するため、民生委員・児童委員との連携を図ります。

消防

職員研修

消防大学校、消防学校の各種専門課程への入校および高知医療センターの産婦人科医師を講師として病院前産科救急研修を行い、周産期救急事案に対する対応力の強化を図りました。

教育

学校教育

11月13日に開催された第73回高新中学校駅伝競走大会で、香長中学校が大会史上初の男女優勝を果たしました。男子は13年ぶり5度目、女子は3年連続16度目の優勝となり、12月18日に滋賀県で開催される第30回全国中学校駅伝に出場します。

施設整備

国府小学校、三和小学校後免野田小学校のトイレの洋式化工事および岡豊小学校のプール改修工事に着手しています。

新図書館

本年度に予定していた用地取得および物件移転は契約が完了しました。来年度も引き続き、用地取得などを行い、新図書館の建設に向けて取組を進めます。

成人式

成年年齢が18歳に引き下げられました。本市では引き続き20歳の方を対象に、式典の名称も変更せずに実施します。